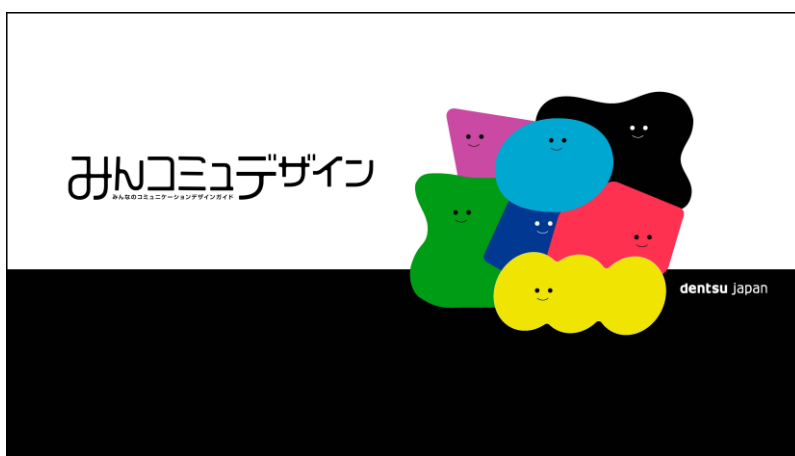


2025年1月28日

**電通、国内電通グループ8社と
「みんなのコミュニケーションデザインガイド」を公開**
— “誰一人取り残されない” コミュニケーションの実現を目指す —

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：佐野 傑）は、国内電通グループ8社と共同で、“誰一人取り残されない” コミュニケーションの実現を目指す「みんなのコミュニケーションデザインガイド（以下、本ガイド）」を初めて制作し、本日より無料で一般公開します。



＜「みんなのコミュニケーションデザインガイド」のダウンロードはこちらから（PDF 28MB）＞

https://www.dentsu.co.jp/news/item-cms/communication_design_guide.pdf

2024年4月に「改正障害者差別解消法」が施行され、企業による障害のある方への合理的配慮が「努力義務」から「法的義務」となりました。コミュニケーション領域においてもDEI※1の考え方がさらに重要になってきています。当社を含むdentsu JapanはDEIを積極的に推進しており、人権尊重の観点からも事業活動に関わる全てのコミュニケーションを豊かなものにしたいと考えています。

本ガイドは、国内電通グループ9社の知見を生かし、dentsu Japan横断でDEI課題に対するソリューションを開発・提供する専門タスクフォースである「dentsu DEI innovations（旧 電通ダイバーシティ・ラボ）※2」や有識者6人の協力のもと、制作しました。当事者一人一人のニーズとコミュニケーション時のポイントや留意する事項、イベントスペースやグッズ、動画コンテンツ・CM、ウェブサイト・アプリなど多岐にわたるコミュニケーションメディアにおいて、多様性の課題に対応した事例やソリューションを集約しています。dentsu Japanの従業員約2万3000人が正しい知識を身につけて業務に生かすだけでなく、業界を超えて多くの方々に幅広くご活用いただける内容として取りまとめています。

当社は今後もDEIのさらなる推進に取り組み、電通グループの経営方針である「B2B2S (Business to Business to Society) ※3」を実現し、社会課題の解決に貢献していきます。

<「みんなのコミュニケーションデザインガイド」について>

制作・編集：dentsu Japan みんなのコミュニケーションデザインプロジェクト

(株式会社電通、株式会社電通デジタル、株式会社電通ライブ、株式会社電通プロモーションプラス、株式会社電通PRコンサルティング、株式会社電通クリエイティブフォース、

株式会社電通クリエイティブピクチャーズ、株式会社電通総研、株式会社電通プロモーションエグゼ)

協力：dentsu DEI innovations (旧 電通ダイバーシティ・ラボ)、こどもの視点ラボ、Dentsu Lab Tokyo、株式会社アーツ

監修：NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構 副理事長 伊賀 公一

株式会社インフォアクシア 代表取締役 植木 真

株式会社UDジャパン 代表取締役会長 (一般社団法人ダイバーシティ・アテンダント協会 代表理事) 内山 早苗

一般社団法人日本パラリンピアンズ協会 理事 (株式会社電通 フェロー) 大日方 邦子

認定NPO法人グッド・エイジング・エールズ 代表 松中 権

一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会 事務局長 三村 一夫

※ 五十音順・敬称略 (2025年1月28日現在)。

発行：dentsu Japan

※ 本ガイドは、カラーユニバーサルデザイン機構 (略称「CUDO」) が行う、色覚の多様性に対応していることを保障する第三者認証「CUD」認証を取得。

※1 「ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン」の略。社会における人々の多様性 (ダイバーシティ)、公平性 (エクイティ)、包摂性 (インクルージョン) に関する課題と、それを高める対策のことを指す。

<https://www.dentsu.co.jp/sustainability/dei/index.html>

※2 2025年より、株式会社電通のDEI領域の専門タスクフォース「電通ダイバーシティ・ラボ」は、dentsu Japan横断のビジネス推進タスクフォース「dentsu DEI innovations」として再スタート。

※3 https://www.group.dentsu.com/jp/sustainability/common/pdf/integrated-report2022_10.pdf

<dentsu Japanとは>

dentsu Japanは、グローバルに展開する「dentsu」の4事業地域のうち、世界最大のエージェンシーである株式会社電通を擁する日本事業を統括・支援する機能を有すると同時に、日本の事業ブランドを示しています。同ブランドを支える約2万3000人の従業員が、AX (高度化された広告コミュニケーション)、BX (事業全体の変革)、CX (お客さま体験の変革)、DX (マーケティング基盤の変革) のソリューションを統合し、提供価値の最大化を図っています。dentsu Japanは「Integrated Growth Partner」として顧客企業の成長、ひいては社会の持続的発展に貢献していきます。

<本リリースにおける「障害」の表記について>

「障害」の表記については、当事者団体や有識者の中でも議論が続いており、複数の意見が存在しています。本リリースにおいては「新聞用字用語集（第14版）」にのっとり、「障害」と表記をしていますが、具体的なソリューションの提供においては、ご協力いただく当事者や専門家のご意見と、顧客企業のご意見を踏まえたうえで、その場に最も適切と考えられる表現を使用しています。

以上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通コーポレートワン ブランディングオフィス 広報室 広報部

河南、前橋、内田

Email : koho@dentsu.co.jp

【本ガイドに関する問い合わせ先】

株式会社電通 みんなコミュニティデザイン事務局

野村、林、丸橋

Email : mincom@dentsu.co.jp